

第1回運営委員会議事録

日時;2005年4月16日

場所;ホテルアソシア名古屋ターミナル

出席者;田島和雄、三上春夫、上島弘嗣、古野純典、田中恵太郎、嶽崎俊郎、鈴木貞夫、小笹晃太郎、高橋 隆、江口英孝、橋本修二、今井一枝、菱山 豊、
主任研究者(浜島信之)、中央事務局(玉腰暁子、内藤真理子、水谷恵子)

議事内容

研究計画について確認を行った。

- ・ 対象疾患は、「など」を用いず限定することにした。
- ・ 対象者の年齢については各サイトに任せることとした(35-69歳より限定してもよい)。
- ・ 他の研究費を受けてリクルート等を行う場合には、中央事務局に報告するものとした。
- ・ 研究モニタリング委員については、決め方を明示することとした。
- ・ 追跡のための住民基本台帳の除票閲覧はできない(対象外の住民情報が含まれるため)といわれた地区があることが判明した。
- ・ 検体処理を SRL に委託することを検討していたが、費用面から断念し、各施設で分注することとした。
- ・ 生体試料を統一した方法で収集管理するために、中央事務局が手順を確認するドライラン(テストラン)を事前に行うこと、各サイトの手順・条件を記録し中央事務局が把握することとした。

今後、1週間で計画書・手順書等の内容を確認し修正事項があれば中央事務局に連絡、その後書き直し、4月末に研究モニタリング委員会に提出することが確認された。